

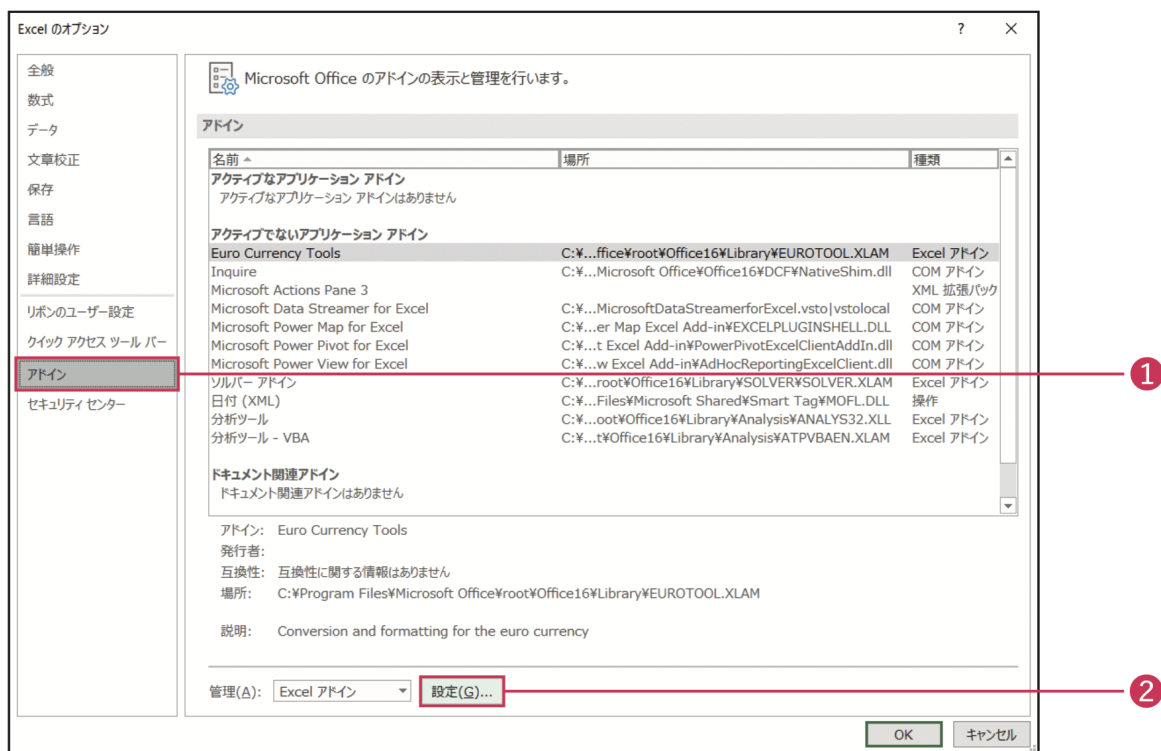
Excelでデータ分析をはじめると必要の前準備をしておきましょう。様々な分析手法すべてをカバーしようと思うと、データサイエンティストが使用している Python や R といった、データ分析のために利用されるプログラミング言語を使う必要があります。しかし、本授業で紹介する、基本的な仮説検定や線形回帰分析といった内容は、Excelを使って実現することができます。

改めて、本演習では、分析ツールとして、Microsoft社のExcelを使っていきます。Windows版はExcel 2007以降、Mac版はExcel 2016以降を推奨しております（それ以前のバージョンですと、以下の準備ができない可能性があります）。ご自身のPCにインストールしておいてください。

また、本授業で紹介する仮説検定や重回帰分析といった統計的手法を実施していくために、Excelの「分析ツール」というアドインを用いますので、下記の通りに進めていただき、アドイン機能を追加しておいてください。（既に追加済みの方は読み飛ばしていただいて構いません）。

Windowsの方は、次の手順を実行してください。

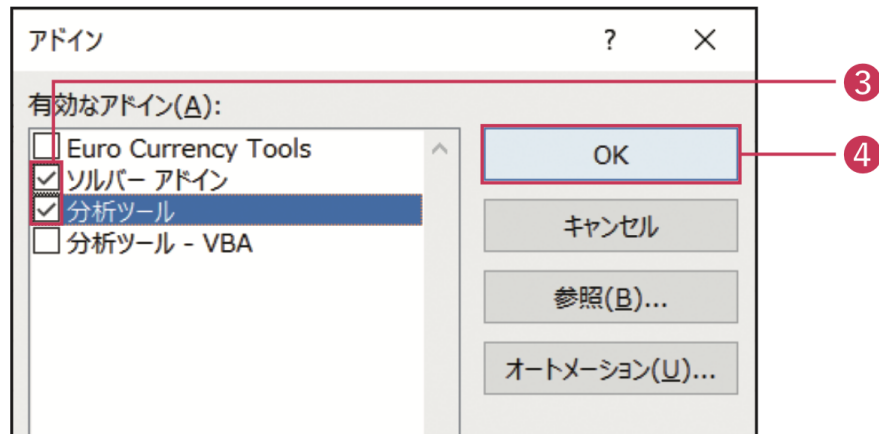
アドインを追加するには、[ファイル]→[オプション]をクリックして[オプション]ダイアログボックスを表示します。[オプション]ダイアログボックスの[アドイン]をクリックし①、[管理]にある[設定]をクリックします②。すると[アドイン]ダイアログボックスが表示されます。



[アドイン]ダイアログボックスで、[分析ツール]にチェックを入れて③、[OK]ボタンをクリックします④。このあと分析ツールがインストールされていないという内容のメッセージが表示されたら、画

面の指示に従って分析ツールをインストールしてください。

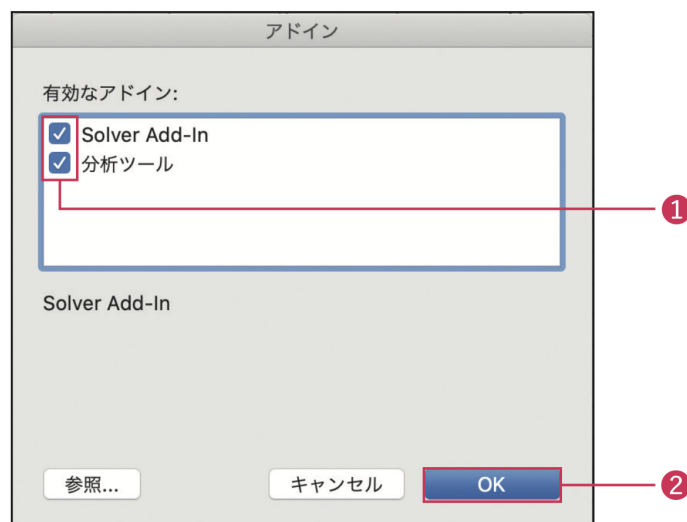
(※下図では「ソルバー アドイン」にもチェックを入れています、ソルバーは今回は必要ないので、チェックを入れても入れなくとも大丈夫です)



Mac(Excel for Mac)で「分析ツール」を読み込むには、次の手順を実行してください。(Excel for Mac 2011 では、分析ツールは使用できません。)

[ツール]メニューの[Excel アドイン]をクリックし、[アドイン]ダイアログ ボックスで、[分析ツール]にチェックを入れ①、[OK]ボタンをクリックします②。

(※下図では「Solver Add-In」にもチェックを入れています、ソルバーは今回は必要ないので、チェックを入れても入れなくとも大丈夫です)



=====

※「分析ツール」読み込みの参照元:[Excel で分析ツールPakを読み込む](#)¹

なお、私や私が所属する会社では、Excel自体に関するサポートはしておりませんので、ご自身のPCへの、Excelや上記ツールのインストールに関するご対応はしかねます。

もしお困りのことがありましたら、Microsoft コミュニティ([Microsoft 365 および Office Forum](#)²)や、Excel Tech Community([Microsoft Excel Community](#)³)といったMicrosoft公式サイトでの検索や質問受付への投稿をおすすめいたします。

¹ 「Excel で分析ツールを読み込む - Office サポート」と検索した際に、一番上に出てきます。

² 「Microsoft コミュニティ」と検索した際に一番上に出てくる「マイクロソフト コミュニティ」ページの「Microsoft 365 および Office」をクリックすると同ページにたどり着けます。

³ 「日本語 - Microsoft Tech Community」と検索した際に、一番上に出てきます。